

辯護団書類 第一五〇〇、K、二號

眞珠灣攻撃聯合調査委員會 書證第三十二號ヨリノ抜萃
合衆國下院第七十九議會第一期

書證第三十二號

(二) 一九四一年七月二十五日
自一九四一年七月八日至九月七日ニ陸軍省及ハワイ間ニ取交ハサレタ
ルメツセーチ

(二) 一九四一年七月二十五日
起 草 者 IOP 十二號 急信
裁 キンメル其ノ他宛、海軍作戦部長ヨリ、件名ノ日本ニ對スル經濟的制

發 令 上 海軍作戦部長

發 信 I H R スターカ

日 附 一九四一年七月二十五日

發 信 先

Def Doc # 1500-K-2

作戦關係

C I N C P A C

C I N C L A N T

S P E N A V O ロンドン

「警告」？

二五二〇二三

Def Doc # 1500-K-2
當書類ハ海軍作戦部長並ビニ合衆國陸軍參謀總長ヨリノ合同メツセーデ
ナリ。受信者ハ、ハワイ、フイリツピン、及ビカリビアン守備軍各指揮
官及在ロンドンノチエイニイ將軍ニ夫々當電信ヲ送達スベシ。グリニツ
チ標準時？七月二十六日十四時ニ於テ、合衆國ハ日本ニ對シ經濟制裁ヲ
課スル事ヲ貴下ニ通告ス。此等ノ制裁ハ日米間ノアラユル通商ヲ禁止ス
ルモ、或ル種ノ物資ニ對シテハ許可制度ニヨリ緩和スル筈ナリ。輸出許
可ハ或ル等級ノ石油製品、棉、或ハ其ノ他ノ或ル種ノ物資ニモ與ヘラル

Def Doc # 1500-K-2

可シ。在合衆國日本資産並ビニ資金ハ、移動許可アル場合ヲ除キ、凍結セラル可シ。目下合衆國港湾内ニ在ル日本商船ノ捕獲ハ考ヘヲラザル所ナルコトヲ繰返シ警告ス。又、アメリカ國旗ヲ掲ゲタル商船ニ、日本支配下ノ港湾ヨリ速時退去ヲ命ジ或ハ入港ヲ禁ズル要ナシ。海軍作戦部長並ビニ陸軍參謀總長ハ日本ガ直チニソノ報復トシテ軍事的敵對行動ヲ執ル事ヲ豫期シ居ラザレドモ、貴下ガ不時ノ偶發事件ニ對シ適當ニ備へ置カルル様此ノ情報ヲ送ル次第ナリ。合衆國陸軍ハ率先シテ行動ヲ開始シ早期ニフイリツピン陸軍ヲシテ實際活動ニ移ラシムル豫定ナリ。本通信ハ海軍及陸軍ノ幕僚以外ニハ秘密ニ附シ置カレ度シ。S P E N A V O ハ
15 左 C N S C I N C P A C C I N C L A N T C I N C A F C O M
ノ如シ。S P E N A V O L O N D O N 。
秘。

(眞珠灣攻撃書類第十四卷 一三二六頁ヨリ一三二七頁迄)